



砺波市でエンディングノートの書き方教室を開催②！

～何から始める？初めての『終活』最期まで自分らしく～

16 平和と公正を
すべての人に



12/12(火)砺波市との連携事業として**エンディングノートの書き方教室を開催**しました。(セミナー時間1時間 参加者は43名)

(当社側参加者:川本室長・小西)

講師は担い手代理店 アイ保険エージェンシー(株)の中村さん、今年2度目のご講演ありがとうございました。

ご自身の体験談より、いい笑顔の写真の撮り方や家系図の重要性をユーモアを織り交ぜてお話いただき、深刻なテーマであるにも関わらず、参加者から「楽しかった」とのご感想をいただきました。私もマスクがズレるぐらい爆笑しました！

来年3月もある自治会さまで開催が決定しており、地域のみなさまのお役に立つ活動、担い手代理店さまとともにますます加速していきます。



できることから
ひとつひとつ

ご用意した資料一式(アンケートを含む珠玉の4点セット)



参加見込30～40名とお聞きし**50セット用意しましたが、ご希望あり全てお渡し**

書き方教室風景 & アンケートより



【アンケートより】

- ◆高齢の母親がいますので、今日のお話が身近に感じました。自分自身も年齢を重ねていきますので、**元気うちにいろいろな意味での終活をしていきたい**です。
- ◆**はっきり分かりやすく退屈させないお話しぶりに感動しました。すぐノートに書き留めようと決意**しました。ご教示いただいた事に感謝し厚くお礼申し上げます。
- ◆**分かりやすくて良かった**です。**今日の講習に参加できて良かった**です。
- ◆人生100年時代、**大きい声ではっきりと分かりやすく話されよかったです**。**家系図があり、大切に使用したい**です。
- ◆ノートの存在は知っていましたが、内容までは知りませんでした。**今回の教室で詳しい説明があり大変勉強になり、周りの人にも勧めよう**と思いました。
- ◆**書けるところから少しずつ書いていきたい**です。
- ◆**あせらず、あわてず、あきらめず ひとつひとつ作っていきます**。